

平成 21 年 4 月より

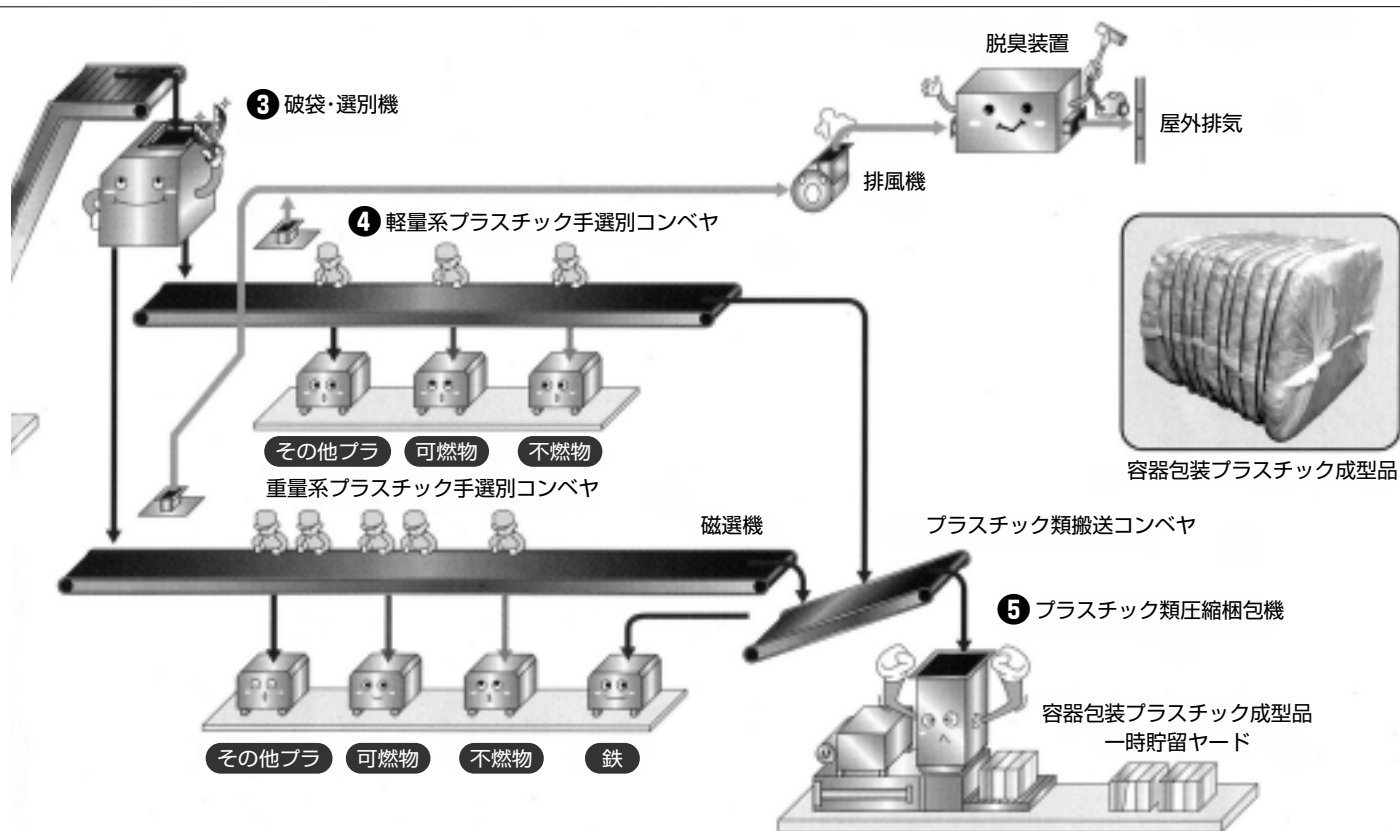
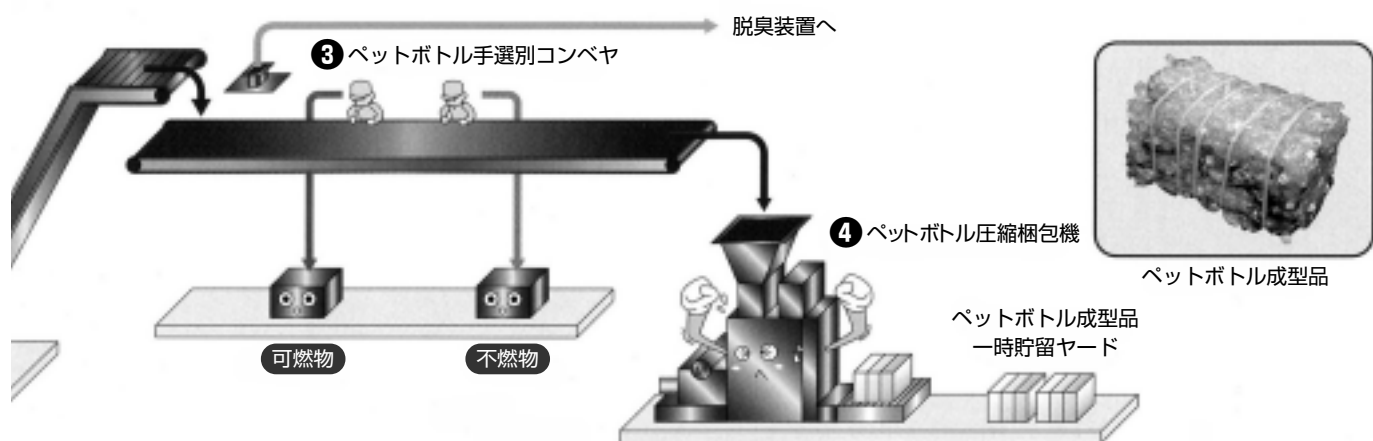
プラスチック類処理施設が稼働しました

プラスチック類処理施設はクリーンセンターの敷地内に建設し、ペットボトルとプラスチック資源を選別・圧縮梱包する中間処理施設となっています。

問い合わせ／クリーンセンター ☎048-456-1593



プラスチック類のごみ処理の流れ



プラスチック資源の正しい分別にご協力ください

プラスチック資源の中に汚れているプラスチック、不燃物（おもちゃ等の複合素材）、危険品（ライター等）の混入が見受けられます。

プラスチック資源は各集積所から収集後、プラスチック類処理施設でリサイクルに支障をきたす異物などを排除しています。これらの作業は主に作業員が手で行っていますので、収集されたプラスチック等の中に危険品等が混入されていると、選別作業に時間がかかるばかりではなく、収集や選別を行っている作業員もたいへん危険です。

プラスチック資源の正しい分別について、皆様のご協力をお願いします。



プラスチック資源の選別・排除

プラスチック資源の分別について

汚れの取れないもの

軽く水洗いしても汚れの取れないもの

➡燃やすごみ

例・からし、タレ、しょうゆ等の小袋

・チューブ類、ケチャップ、弁当などの容器



※軽く水で洗い、完全に汚れの取れたもののみプラスチック資源として出してください。

危険品等

・ライター、カミソリ

➡燃やせないごみ



※危険なのでプラスチック資源として出さないでください。

・在宅医療の輸液パック・チューブ

➡燃やすごみ

複合素材

・おもちゃなど金属などと一体になっているもの

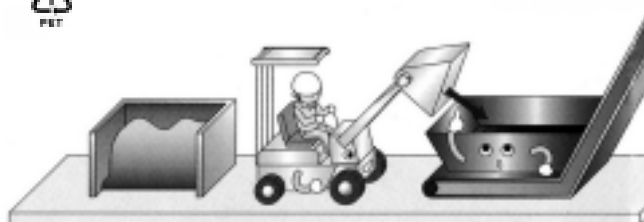
➡燃やせないごみ

〈ペットボトル〉



ペットボトル処理

ペットボトル
受入供給コンベヤ



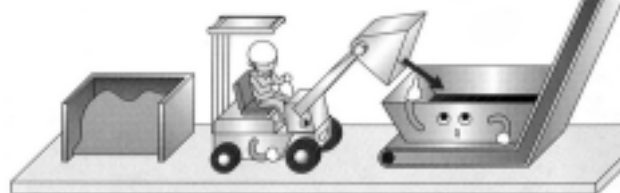
① ペットボトル受入貯留ヤード

② ペットボトル受入ホッパ



プラスチック類処理

プラスチック類
受入供給コンベヤ



① プラスチック類受入貯留ヤード

② プラスチック類受入ホッパ